

株主提案(第6号議案から第9号議案まで)

第6号議案から第9号議案までは、当社株主である[]様からのご提案によるものです。なお、[]からのご要望により、提案者のお名前を明示しております。また、以下の各議案の議案名、提案内容および提案理由は、株主提案書をほぼ原文のまま記載しています。

[株主提案] 第6号議案 定款一部変更の件(中期経営計画に関する報告)

■ 提案内容

現行定款第4章「取締役および取締役会」に、次の規定を新設する。なお、具体的な条番号、挿入箇所およびこれに伴う条番号の繰り下げその他所要の修正は、当会社において適切に調整されたい。

第〇条(中期経営計画に関する報告)

当社は、中期経営計画を策定する場合には、売上高、利益その他の重要な経営指標およびその達成時期を明示し、その概要を定時株主総会その他適切な方法により株主に報告するものとする。

■ 提案理由

当社は黒字化を重要課題として掲げているものの、現行の中期経営計画には、売上高、利益、KPI、達成時期といった具体的数値目標が十分に記載されていません。計画の妥当性を検証し、株主が当社の将来について適切に判断するためには、数値目標および進捗指標の明確化が不可欠です。

本議案は、株主への説明責任を高め、経営計画の実効性を確保するため、定款に必要な規定を新設するものです。

当社取締役会の意見

当社取締役会は、本議案に**反対**いたします。

中期経営計画を策定する場合の具体的な内容や開示の方法につきましては、当社の経営戦略や刻々と変化する経営環境等を踏まえ、取締役会が柔軟かつ機動的に判断すべき事項であり、会社の組織等に関する基本的な事項を定める定款において、そのような個別具体的な事項を規定することは適切ではないと考えております。

※なお、本議案が承認可決された場合には、定款第27条として定めるものとし、現行定款第27条以下の条文の条数は繰り下げるものとします。

[株主提案] 第9号議案 取締役・境克彦氏解任の件

■ 提案内容および提案理由

当社は長年にわたり厳しい経営状況にあり、黒字化は重要な経営課題です。しかし、中期経営計画における具体的数値目標や進捗指標は十分に明示されておらず、また、新規事業および関連会社事業についても、収支、採算ライン、主要 KPI、目標未達時の見直し基準等が十分に開示されていません。代表取締役社長として経営を主導してきた境克彦氏には、こうした経営の透明性および説明責任に関する課題について責任があると考えます。よって、取締役・境克彦氏の解任を求めます。

本議案は、当社の経営に関する株主の判断を求めるものです。

当社取締役会の意見

当社取締役会は、本議案に反 対いたします。

当社が厳しい経営状況に置かれ、黒字化が重要な経営課題であることについては、代表取締役社長である境克彦氏も十分に認識しており、既存事業の収益構造改善、新規事業の育成・発展等に継続的に、かつ全力で取り組んでいるところです。当社取締役会としては、引き続き境氏が取締役の一員として、経営課題の解決に向けて取り組むことが、当社の企業価値向上に資すると判断しており、解任の理由はないものと考えております。

なお、役員了解任議案は任期途中の当該役員を退任させるためのものですが、当社は定款の定めにより取締役の任期を1年としており、境克彦氏を含む現取締役の全員が本総会終結の時をもって任期満了となります。本総会終結後の取締役の新体制については、会社提案の第4号議案で審議いただく予定です。